

保健センターの有効活用事業の実施に向けたサウンディング型市場調査結果の公表

常総市では、平成30年10月24日から11月22日において、民間事業者様と対話形式で、保健センターの有効活用事業の実施に向けたサウンディング型市場調査を実施させていただきました。

1. 実施時期

実施要領の公表	平成30年 9月 6日
申込期間	平成30年 9月 6日～平成30年10月17日
対話によるサウンディング実施期間	平成30年10月24日～平成30年11月22日

2. 参加事業者数

調査参加事業者..... 5事業者

3. 対話によるサウンディング調査の概要・結果

①サウンディングへの参加理由

- ・既に実施している事業の会場を増やすことで、事業への参加の機会を増やしたい。
- ・自治体と連携して遊休施設を利活用した事業を展開しており、対象物件を探している。
- ・常総市をお母さんの笑顔あふれるまちにしたい。
- ・持続可能な社会に向けて行っている、本業を通じた様々な社会貢献活動の一環として。
- ・経営している事業への入会のアプローチとしたい。

②事業のメリット

- ・身近な施設で事業を実施することで、参加しやすい環境が整う。
- ・運動への動機付けや、運動の継続等、事業を通して市の健康施策を支援する。
- ・事業をツールに、お母さんたちが地域の絆を強めることで、地域防災力を強化することが可能。
- ・孤立しがちな子育て中の方や、高齢者の社会参加促進や支援につながる。
- ・雇用の創出。

③事業のデメリット

- ・運動教室を実施する場合、シャワールームと更衣室が無い。
- ・リノベーション費用、運営主体が必要なこと。

④課題・要望

- ・市の媒体を通しての広報を希望する。
- ・提案内容と同様の事業を別の会場で企画したが、応募が少ない。PR方法が課題。
- ・土曜日に事業を実施したい。

4. 今後の対応

今回の調査結果を参考に、市として事業方針を固め、必要に応じ追加での対話等を実施し、事業化に向けて今後も検討していきます。